

業務効率化へ初心者 向けにCAD講習会

東鉄協

東京都鉄筋業協同組合（新妻尚祐理事長）は12、13日の両日、鉄筋工事の業務効率化に向けたシステムの開発・販売を手掛けるデーバーインフォメーションネットワークス（東京都中央区、相場康雄社長）の協力を得て、同社会議室で「初心者CAD講習会」を開いた。写真。8人が受講し、CADソフトの基本的操作や鉄筋施工図の作成を学んだ。受講希望者が多かったため、19、20日にも開催する。

講習会では、「Auto

CAD」を中心にCADに慣れらるようにならる。基本設定と基本操作から始める。2日間て躯体作図、梁施工図、スラブ施工図の鉄筋施工図を描き、スラブ、梁の鉄筋拾いができ



るようにする。

デーバーインフォメーションネットワークスでは、CAD（建築）講座（初級編・中級編・上級編）を開催している。1講座3〜8人の少人数制で、2、3日という短期間で鉄筋拾いに必要な操作を学習する。全国各地でも出張す

る。料金は初級編が無料となる。現場経験者と図面作成経験者が指導する。

CADソフトを活用している鉄筋施工会社もあるが、手作業でしている企業が多いため、同社は「楽なツールがあることをまず知ってほしい」と話している。

